

医療情報システム更新に係るコンサルティング業務委託 要求仕様書

2026年 4 月

社会福祉法人^{恩賜}財団 済生会支部 埼玉県済生会川口総合病院

1 業務名称

埼玉県済生会川口総合病院 医療情報システム更新に係るコンサルティング業務委託

2 業務対象施設

埼玉県済生会川口総合病院（以下、「当院」という。）

3 業務の背景と目的

当院では、2023年に主にハードウェアを更新し、現在も継続利用している。今回、2028年5月までに基幹システム及び付随するシステムの調達及び構築を終え、稼働することを目指している。

システム更新にあたっては、病院業務に支障を与えることがないよう現状のシステム機能を維持し、安定的な診療の記録・保存を継続的に実施できることを第一に考え、限られた経費のなかで可能な限り業務の効率化や省力化を図り、当院にとって最良かつ最新の医療情報システムを構築すること。

また、近年被害が深刻化するサイバー攻撃等への対策として、堅牢なネットワークの構築、システム障害やハードウェア障害時には遅滞なく迅速にシステム機能を復旧させることが可能な環境を構築すること。さらに、働き方改革や情報共有のあり方を見直すモバイル端末の導入などを目的とし、先進的かつ幅広く検討していく必要がある。

このため、医療情報システムの現状分析と、それを経て明らかになった課題に対するICTを活用した業務改善の提案、システム選定のための要求仕様書作成およびシステムベンダ選定支援業務等のシステム更新に関する業務を、高度な専門知識をもったコンサルタントに委託することとした。

また、計画・提案にとどまらず、システム稼働および稼働後まで継続的に支援できる能力を有し、かつ実施できるコンサルタントを求めるものである。

4 作業期間

2026年5月1日 ～ 2027年3月31日 ※システムベンダ選定までを第1フェーズとする。
(なお、受託者はシステム稼働(2028年5月目標)までを見据えた包括的な支援体制を備えること。)

5 業務内容

1) 一般的事項

- ① 統括責任者および担当者を定め、チームを組んで行うものとする。
- ② 本業務における各担当者は、病院担当者と協力し、必要時には当院幹部層向けの報告を担うこと。
- ③ 業務の順番、手順については、当院と協議後に変更することを可とする。
- ④ 全体スケジュールを当院と協議し、早期に提案すること。
- ⑤ 記載した業務以外に、独自の提案を行い追加・実施することは構わない。

- ⑥ 新型コロナウイルスを含む感染症の拡大を防ぐため、コンサルティング業務全般にわたって必要な感染症対策を提案・講じること。
- ⑦ 重要会議については当院に来院の上、参加すること。それ以外の対応については、電話、FAX、電子メール、オンライン会議等を活用して効率的に業務を遂行すること。
- ⑧ 効率的で無理のないスケジュールで業務を行うこと。
- ⑨ 本業務は単なる助言にとどまらず、当院の意思決定および調達の実現に向けた実務支援を含むものとし、実効性のある成果を求める。
- ⑩ 成果物については当院の意思決定および調達手続きに直接使用可能な水準で作成すること。成果物に不備または不足が認められた場合は、受託者は誠実に協議に応じ、必要な対応を行うこと。

2) コンサルティング業務

① プロジェクト準備・統括管理（準備・計画フェーズ）

- ・事務局会議、電子カルテ更新コアメンバー会議への参加および運営支援
- ・システム更新に関する基本方針・前提条件の確認
- ・業務計画書を作成し、当院の承認を得る
- ・全体スケジュール案の作成および調整
- ・定例会議を通じた進捗・課題・リスクの整理と報告
- ・会議の議題案の提示および資料作成支援
- ・他病院の事例や経験をもとに適切な助言を行うこと
- ・必要に応じて上層部への進捗報告等に対応すること

② 現行システム調査・現状分析

- ・医療情報システム全般に関する現状調査（別紙「次期医療情報システム更新範囲及び更新区分」記載の全システムを対象とする）
- ・システム構成、機能、カスタマイズ状況の調査
- ・接続機器、端末配置、ライセンス、保守契約の調査
- ・設備（電源等）・外部接続・ネットワーク構成の確認
- ・現状課題のとりまとめ
- ・調査結果を整理した現状分析資料の作成

③ 課題・要望整理およびヒアリング支援

- ・現状調査結果やデモ内容を踏まえたヒアリング対象・範囲の整理
- ・院内関係者およびシステムベンダへのヒアリング実施
- ・ベンダーデモの企画・支援
- ・課題・要望・新規検討事項の整理および可視化
- ・RFI（情報提供依頼）で活用する観点・条件の整理

④ RFI/RFC 実施支援（調達準備）

- ・次期電子カルテ等に関する仕様書・参考資料の提供依頼
- ・課題・要望、新規予定事項に対する対応可否・概算の依頼
- ・RFI 結果の整理・分析

- ・調達対象システム範囲の調整
- ・RFC（意見招請）の実施支援および結果整理
- ・意見招請結果の精査および要求仕様書案への反映
- ・各種調査・照会（RFI等）においては、可能な限りベンダー間の比較が行えるよう条件・様式を統一する等の配慮を行うこと。

⑤ 要求仕様書（案）作成・調整

- ・RFI/RFC結果を踏まえた要求仕様書（案）の作成
- ・ソフトウェア、ハードウェア、ネットワーク、連携要件の整理
- ・仕様書（案）に対する意見招請結果を反映した最終調整
- ・評価基準（案）の作成および調整
- ・関連資料作成の支援

⑥ 入札・選定支援（RFP～契約）

- ・入札関連資料（調達仕様書、付属資料）の作成支援
- ・RFP（提案依頼）実施に向けた資料作成および提案依頼支援
- ・審査員向け説明資料作成および説明支援
- ・公告後におけるベンダからの質問対応に関する支援（疑義照会サポート含む）
- ・ベンダ提案内容の整理・比較・評価支援
- ・選定方法の提案、評価基準案の作成
- ・評価基準に基づく採点結果の整理および比較資料作成支援
- ・選定委員会のサポート
- ・契約内容の精査、価格交渉および契約条件調整の支援、契約交渉への同席

【重要】システムベンダーとの価格交渉は、受託者が積極的・主体的に牽引すること。単なる助言・同席にとどまらず、ベンダー提案価格の査定・削減余地の分析・交渉戦略の立案および実際の交渉実務を受託者が主導することを求める。当院として最適な価格・契約条件を実現するため、アグレッシブな交渉姿勢と豊富な交渉実績を有することが必須である。

6 納品成果物と納入期限

成果物は、紙媒体および電子媒体で各1部作成すること。

- 1) 現状分析報告書
 - ・現行システム一覧表
 - ・システム関連機器一覧表
 - ・端末及び周辺機器一覧表
 - ・課題・要望管理表
- 2) 業務計画書
- 3) システム（ハード・ソフトウェア含む）要求仕様書案
- 4) 要求仕様書案検討に関する資料一式
- 5) 業者選定に必要な評価資料や関係資料（システムベンダー選定に関する資料一式）
- 6) 各システムベンダからの要求仕様書に対する回答資料のまとめ

- 7) 各会議体等の議事録等
- 8) 業務実績報告書（毎月）
- 9) 業務完了実績報告書

※ 成果物の著作権は当院に帰属するものとする。

※ 作成水準・粒度・提出期日等に関しては、当院と協議の上決定する。

7 実施体制および必要要件

1) 受託者に関する条件（望ましい条件）

- ・ 過去5年以内に病院情報システムの調達・更新支援業務を5件以上受託しており、そのうち400床以上の医療機関に対する業務実績があること。
- ・ 中立的な立場でシステムベンダ業務の評価に関する助言・指導を行えること。その中立性を証明できること。
- ・ コンプライアンス（法令順守、プライバシー（個人情報）保護、情報セキュリティ）の取り組みを行っており、ISO27001またはプライバシーマークの認証を取得していること。
- ・ 本業務を履行し得る十分な能力及び経験を有する人材を適正に配置すること。
- ・ 本業務の作業内容やスケジュールに応じて、必要な日数、当院を訪問すること。
- ・ 当院の内部会議であっても、必要に応じて使用する資料案の作成を支援すること。場合によっては説明を求める場合もある。

2) 従業者に関する条件（望ましい条件）

プロジェクトリーダーは以下のうち少なくとも2つ以上を満たすこと。また、プロジェクトスタッフは以下のうち少なくとも1つ以上を満たすこと。

- ・ 上級医療情報技師の資格を有すること
- ・ 医療情報技師の資格を有すること
- ・ 400床以上の公的医療機関において情報システム担当の正規職員として3年以上の勤務経験を有すること
- ・ 400床以上の高度急性期病院に対して病院情報システムの更新に係る支援を実施した経験を有すること
- ・ 400床以上の高度急性期病院において、病院情報システムの管理業務に病院職員またはベンダー担当者として従事した経験を有すること
- ・ 上記人員は、資格・業務経歴（実績）を明示すること。経験には過去に在職した会社・組織での経験を含めても良い。
- ・ 上記人員は本業務完了まで継続して当院を担当すること。やむを得ず交代が必要な場合は、当院に対し1ヶ月前に申し出を行うこと。

3) その他

- ・ 本業務を開始するにあたり、業務計画書を作成し、作業内容、作業方法、作業日程などを明確にすること。

8 付則

本業務の受託者は、医療情報システム更新を円滑に推進するため、最低一ヶ月に一度は定例会議を開催し、進捗・課題及びリスク等について報告すること。

個人情報の取り扱いについては厳重に行うこと。

業務の遂行において知り得た情報について守秘義務を厳守すること。（契約終了後においても同様とする。）

業務に必要な機器、媒体、事務用品、通信費、旅費等については受託者の負担とすること。

業務の実施にあたっては、委託者の指示に従い、適宜関係者から情報収集を行うこと。

その他仕様書に定めのない事項、又は作業内容について疑義が生じた場合は、当院と協議の上これを処理するものとする。

当院が保有する情報・データについては、本業務を遂行する目的にのみ使用することを条件に必要な応じて提供する。

作業内容、作業方法、作業日程などの詳細については、当院との協議により調整できるものとする。

受託者は、労働基準法、労働安全衛生法、その他業務従事者に対する法令上の対応にてすべての責任をもつこと。

業務の確実な履行が得られないと当院が判断した場合、受託者は当院の求めに応じ、速やかに改善の措置を講じること。

当院が提供する資料及び施設を利用する際に見聞した情報の取り扱いに注意し、適切な漏洩防止策を取ること。万が一、セキュリティ事故が発生した場合は、速やかに報告し、当院の指示に従い原因の分析及び再発防止策を検討・実行すること。

9 特記仕様書

1 妨害又は不当要求に対する通報義務

受託者は、契約の履行に当たって、暴力関係者等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。

2 履行期間の延長

受託者は、暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、当院に履行期間の延長変更を請求することができる。

別紙 次期医療情報システム更新範囲及び更新区分

項番	システム名	更新 (ハード更新含む)	連携	調達対象外	新規
1	電子カルテシステム (MegaOakHR)	○			
2	医事会計システム (MegaOakIBARSⅢ)	○			
3	医学管理サポート (MegaOak 医学管理サポート)	○			
4	DPC システム (MegaOakDPC)	○			
5	らくらく看護師さん	○			
6	地域連携・医療相談システム	○			
7	院内ポータル、ファイル管理システム	○			
8	DWH システム (MegaOakDWH)	○			
9	音声サポートシステム (MegaOak Voice Assist)			○	
10	SSMIX	○			
11	参照サーバDC 運用	○			
12	患者案内表示板	○			
13	会計表示板	○			
14	自動精算機		○		
15	自動再来受付機	○			
16	カード発行機	○			
17	病歴システム	○			
18	診断書作成 MEDI-Papyrus	○			
19	文書管理システム (Yahgee)		○		
20	放射線情報システム (RIS)	○			
21	治療 RIS ARISStation (RIS)	○			
22	放射線レポート E V Report	○			
23	PACS EV Insite	○			
24	クラウドPACS	○			
25	PACS 液晶ディスプレイ管理システム RadiNET Pro	○		○	
26	心電図ファイリングシステム	○			
27	生理機能検査部門システム MityforReport	○			
28	検体検査システム CLINILAN	○			
29	細菌検査システム	○			
30	病理検査システム CLINILAN PATH	○			
31	輸血検査システム	○			
32	調剤システム	○			
33	アンブルピッカー		○		
34	服薬指導システム Phama Road II	○			
35	DI システム JUS D. I	○			
36	透析部門システム Future Net	○			
37	リハビリシステム リハスタ	○			
38	給食システム Medic Diet	○			
39	看護勤務管理システム SFC	○			
40	看護キャリア管理システム NurseNavi	○			
41	グループウェア CoMedix	○			
42	インシデントレポートシステム ファントルくん	○			
43	手術部門システム ORSYS	○			

44	重症部門システム ACSYS	○			
45	周術期・重症部門 DWH V i - p r o s	○			
46	眼科システム eカルテ	○			
47	健診システム	○			
48	ナースコール		○		
49	Hos-CanR (がん登録)	○			
50	べてらん君コラボ Plus	○			
51	採血管発行機 BC robo		○		
52	内視鏡部門システム NEXUS		○		
53	循環器動画サーバ Goodnet			○	
54	線量管理システム			○	
55	ウェルコネ		○		
56	看護記録システム チームコンパス		○		
57	人事給与システム			○	
58	ウイルス対策 Trellix	○			
59	AI 問診・ユビー生成 AI	○			
60	分娩監視システム		○		
61	院内ネットワーク全般	○			

更新区分の説明

区分	業務内容	備考
更新 (ハード更新含む)	現行システムのバージョンアップ、若しくは他システムベンダのシステムへの入れ替えの検討対象とする。	
連携	更新するシステムとの連携部分のみ対象範囲とする。	更新するシステムとの再接続に係る連携費用は、今回の医療情報システム更新の予算にて対応するものとする。
調達対象外	現行システムで運用されているが、今回の病院情報システム更新では構成を見直し、利用しない想定とする。または、調達範囲外とする。	構成を見直すことで他システムとの再接続が発生する場合、連携費用は今回の病院情報システムの予算にて対応するものとする。
新規	現行システムで運用されておらず、今回の医療情報システム更新の予算にて新規に導入することを検討する。	